

Newsletter

FD・SD活動推進委員会

2018
年度

2018年度を
振り返って・・・



いつもFD・SD活動推進委員会の活動にご協力いただきありがとうございます。昨年度より年1度のNewsletterを発行し、今回はその第2弾の発行となります。恒例ですが、平成30年度は春期・秋期のFD・SD研修会、授業見学・公開サロンの開催とともに、年3回のSDサロンを開き、多くの教員・職員の方々にご参加いただきました。FD研修会では、懸案であった学修成果の評価とティーチングポートフォリオをテーマとして取り上げ、またSDサロンでは事務手続きシリーズを企画しました。これらのテーマ選びや企画は先生方からのご意見を参考にしたものが多く、これからも沢山のご意見をいただきながら教育方法や授業運営におけるお悩み解決の場として気軽に来ていただける機会を作っていきたいと思っております。草の根活動なども含めこれからも本学のFD・SD活動を奮ってご活用ください！（FD・SD活動推進委員長 津川尚子）

2018年度の取り組み

- | | |
|-----|--|
| 4月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 学長と“樟蔭”について語る会（4/4） ・ 授業見学・公開（4/6～7/27） ・ manaba説明会（4/23～4/27） |
| 5月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業改善のための中間アンケート（5/7～5/19） ・ 授業見学・公開“推奨ウィーク”（5/21～6/2） ・ 春期授業見学・公開サロン（5/31） |
| 7月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ SDサロン～事務手続きシリーズ①～（7/23） ・ 授業改善のためのアンケート（7/17～8/8） |
| 8月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 春期FD・SD研修会（8/2） 「“学修成果の評価”について-ループリック活用を含めた評価の質的・時間的効果-」 |
| 9月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 秋期授業見学・公開（9/24～1/26） |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業改善のための中間アンケート（10/29～11/10） |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業見学・公開“推奨ウィーク”（11/6～11/19） ・ 秋期授業見学・公開サロン（11/22） ・ シラバス作成方法に関する研修会（11/22） ・ SDサロン～事務手続きシリーズ②～（11/28） |
| 1月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業改善のためのアンケート（1/15～2/5） |
| 2月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ SDサロン～事務手続きシリーズ③～（2/14） ・ 秋期FD・SD研修会（2/28） 「ティーチング・ポートフォリオ～教育を振り返って思いを共有しよう～」 |

●学長と“樟蔭”について語る会(4/4開催)



新しくご着任いただいた先生方を対象に、本学の沿革や最近の現状などについて理解を深めていただく会として好評の「学長と“樟蔭”について語る会」が今年も開催されました。はじめは本学の創立当初からの貴重映像のご鑑賞やクイズ形式で本学の歴史を学んでいただきました。その後、教務部長からは本学の教育理念と取り組み・成績評価について、学生部長からは学生の現状や学生支援活動について、FD・SD活動推進委員長からはFD・SD活動の目的や活動内容についてのお話がありました。本会の目玉である学長とのフリートークは、昼食をとりながらの和やかな雰囲気の中、先生方のユニークな自己紹介からはじまり、最近の学生の様子、大学を取り巻く環境などについての会話が弾みました。

開催日：平成30年4月4日(水) 10:30-13:30
参加者：25名(新任教員：13名、専任教職員：12名)
場所：清志館4階 G405・G406教室

研修会で取り上げて欲しい内容としてこれまでに要望が多かった「学修成果(Learning Outcomes)の評価」をテーマに行われました。

木村雅浩先生(健康栄養学科)、富田愛佳先生(国文学科)、山崎晃男先生(心理学科)の3名の本学専任教員をプレゼンターに迎え、複数教員担当科目におけるレポート評価や学士力評価における、ループリックなどを活用した実践例についてお話いただきました。

そして、学修成果の評価をする意義や、公平かつ迅速で効果的な評価をするための具体的な方法が検討されました。さらには、学修成果の評価を通して、あるいはそれを超えて、学生達に伝えるべき効果的なフィードバックについても議論は及びました。



参加者からは、「学修成果の意義を再確認した」「ループリックで評価を明確にすることが、公平性のみならず、学生への評価基準の浸透につながることを学んだ」「ループリックを今後もっと工夫して活用したい」などの声が聞かれました。評価の対象によっても変わってくる適切な学修成果の評価とフィードバックを、一定の形に完成させることは困難ですが、今回の研修会での学びは、それに向けての大きな一歩を踏み出させてくれるものとなりました。

開催日：平成30年8月2日(木) 10:40-12:10
参加者：40名(専任教員：40名、非常勤教員：0名)
場所：清志館4階 G405教室

●春期FD・SD研修会(8/2開催)



●秋期FD・SD研修会(2/28開催)

「ティーチング・ポートフォリオ～教育をふり返って思いを共有しよう～」をテーマに30年度秋期FD・SD研修会を開催しました。今回は、大阪府立大学工業高等専門学校 TPGPプロジェクトサブリーダーの北野健一先生を講師としてお招きし、ご講演いただきました。第一部では、ティーチング・ポートフォリオによる「気づき」が生み出す教育改善についてご講演いただきました。教員が教育面で評価される時代になり、教育を可視化することが求められてきていること、ティーチング・ポートフォリオが過去の教育を振り返り、教育改善に活用できる大変有効なツールであることをご説明いただきました。



第二部では、学科も年齢も異なる教員同士がペアになって、ティーチング・ポートフォリオを実際に作成するミニワークを行いました。自分の教育方法を振り返りながら、2色の付箋をワークシートに貼っていきました。作ったティーチング・ポートフォリオを教員がお互いに見せ合い、アドバイスし合いました。今後の教育活動に活かせる様々な気づきがあり、とても有意義な時間となりました。参加者からは「なぜティーチング・ポートフォリオが必要なのかが今回の研修会で理解できた」や「自分のこれまでの教育を振り返って、他の教員と共有できる機会が持ててよかったです」などの感想をいただき、研修会のプログラムにご満足いただけた様子が伺えました。

開催日：平成31年2月28日(木) 10:00-12:00
参加者：47名(専任教員：40名、職員：7名)
場所：清志館5階 G501教室



●春期・秋期授業見学・公開サロン(春期:5/31・秋期:11/22開催)



春期の「授業見学・公開サロン」は、新任の先生方を招待し、「春期FD・SD研修会」のテーマである「学修成果の評価」を取り上げ、成績評価や学士力評価について教員の評価方法を共有し、自由に意見交換を行いました。参加者から「ルーブリック評価について学びたい」という声が聞け、春期FD・SD研修会へと繋がる学修成果の評価に関わる新たな発見や課題が挙がりました。

また、秋期の「授業見学・公開サロン」では、「シラバス作成方法に関する研修会の感想」や、「カリキュラムマップについて」をトークテーマに、自由に意見交換を行いました。参加者からの感想アンケートでは、「シラバスのナンバリングやアクティブラーニングの取り入れ方について情報交換ができ、自身の授業改善に活用できる情報が得られました」と、今後の改善点を得られたとのご意見を多数いただきました。

春期<平成30年5月31日(木) 17:00から/参加者:25名/場所:清志館5階 G504ミーティングルーム>

秋期<平成30年11月22日(木) 17:00から/参加者:23名/場所:清志館5階 G503ミーティングルーム>

●SDサロン～事務手続きシリーズ～(第1回:7/23・第2回:11/28・第3回:2/14開催)

第1回『成績提出について』

ラーニングサポートとITサポートの職員に参加してもらい、授業の総仕上げである成績提出をテーマにサロンを実施しました。成績提出のための手続きについて短いガイダンスの後、教職員相互に不安や疑問などを共有しました。新任教員に限らず幅広い層の先生方にご参加いただき、先生方ごとにおこなっているコツなどを共有いただきました。テーマの成績提出の手続きに留まらず、ITの活用など日頃の教務に関する情報交換が行われ、教職員間の交流のきっかけとなったのではないのでしょうか。<平成30年7月23日(月) 12:10-14:30/参加者:11名/場所:清志館5階 G505ミーティングルーム>



第2回『各種研究費の手続きについて』

企画課の職員に参加してもらい、何かと手間のかかる研究費の手続きをテーマにサロンを実施しました。主に個人研究費を対象に、旅費の精算や物品の購入手続きで注意するポイントを教えて頂きました。さらに、質疑応答では、今さら聞けないことや、多くの方が悩まれるのであろう内容が話題にあがり、大変有意義なサロンとなりました。サロンで使用した資料と質疑応答集に関しては、デスクネットにて「第3回SDサロンの開催について・2019年1月31日付」として、回覧していますので是非ご覧下さい。<平成30年11月28日(水) 10:40-12:50/参加者:10名/場所:清志館5階 G503ミーティングルーム>



第3回『研究倫理に関する手続きについて』

くすのき地域協創センターの職員に参加してもらい、悩むことの多い研究倫理に関する手続きをテーマにサロンを実施しました。研究倫理委員会の主査の先生にも特別にご参加いただき、研究実施に際して倫理上注意が必要なこと等が話し合われました。研究倫理の問題は、研究毎に事情が異なるため正解を求めるのは難しいですが、研究倫理についてざっくばらんに話せる場は大変貴重です。参加されたある先生には、「サロンに参加して不安が解消された」とのご感想も頂いております。今後も、気兼ねなく話しができる場としてSDサロンを実施してまいります。教職員の資質向上および交流促進へ貢献できれば幸いです。<平成31年2月14日(木) 10:30-12:00/参加者:13名/場所:清志館5階 G503ミーティングルーム>



FD・SD関連書の紹介



『インタラクティブ・ティーチング・アクティブ・ラーニングを促す授業づくり』
栗田佳代子・日本教育研究イノベーションセンター編著 河合出版 2017年

東京大学の大学教員準備プログラムから生まれたオンライン講座の内容をもとに構成された書なので、速効で役に立ちます。栗田氏らの提唱する「ティーチング・ポートフォリオ」の考え方も分かりやすく説明されています。

『学習評価』(シリーズ 大学の授業法4)
中島英博編著 玉川大学出版部 2018年

春期研修会で取り上げた「ルーブリックを利用した評価」も含めて、学習評価の考え方の基礎・基本から筆記試験、レポート、グループ学習、実技や実習などでの幅広い評価について、豊富な具体例と共に解説されています。



数字で見るFD・SD活動（2018年度）

82件

「授業見学・公開」の授業見学数（通年）

●2018年度より、手間がかからず、より参加しやすいフリースタイルの「授業見学・公開」を提案し、授業見学レポートを簡素化することで、前年度よりも授業見学数が増加しました。ぜひ皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

94% / 90%

FD・SD研修会満足度（春期／秋期）

●今年度も春期・秋期で開催した研修会には多数の先生方にご出席いただき、大変ご好評をいただきました。研修会のアンケートでいただく先生方からのご意見を参考に、本学FD・SD活動を活性化し、皆さまに満足いただけるような研修会を検討致します！

46% / 39%

授業改善のためのアンケート回答率（春期／秋期）

●今年度もWebアンケートの実施でありながら、前年度同様の回答率を得ることができました。次年度は「中間アンケート」を中心に授業改善に取り組んでいただくことを予定しておりますので、先生方の授業においても積極的なご活用をお願いいたします。

62%

学内で開催するFD・SD研修会・サロン参加率

●今年度も本委員会ではFD・SD研修会や授業見学・公開サロン、SDサロンなど取り組みを実施し、これらにご出席いただいた専任教員は62%（全体98名中61名）でした。さらにポイント対象の全ての研修会・説明会を含めると97%になりました。

28%

FDポイント基準以上取得者数（全体98名中27名）

●FD活動への自主的、積極的な参加を促進することを目的として、専任は単年度に7ポイント以上を目安に、新任専任教員は9ポイント以上を取得することを必要としております。今年度基準以上のポイントを取得された方は前年度の26%から増加しました。

44ポイント

FDポイント最高取得ポイント数

●基準以上FDポイントを取得された先生方へは生協で使用できる金券を贈呈しますが、さらに単年度で20ポイント以上取得した先生へは、次年度初回の教授会にて学長から特別に顕彰されます。今年度は3名の先生方が顕彰されることになりました！

●より多くの教職員がFD・SD活動に積極的に参加できるよう、FD・SD活動に関する情報や考えを共有できるツールとして「FD・SDメーリングリスト」を活用しております。

《メーリングリストへの投稿方法》

fd-sd@osaka-shoin.ac.jp へ送信してください。
参加メンバーに一斉配信されます。

《FD・SD活動推進委員会へのご意見・ご連絡》

fd-sd-ml@osaka-shoin.ac.jp へ送信してください

●「FD・SD活動推進委員会で取り上げてほしい」等、サロンや研修会等のリクエストがありましたら、是非ご連絡ください。

皆さまの積極的なFD・SD活動への参加を期待しております！

FD・SD活動推進委員会

問い合わせ先：教育開発部 修学支援課 (fd-sd@osaka-shoin.ac.jp)